

アセアン横断型グローバル課題挑戦的教育プログラム

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考
EZA0111	グローバル社会基礎学	1	1.0	1 - 4	春AB	応談		野村 名可男	産業界等からの講師によるグローバル人材に必要な教養に関するリレー講義及び特別セミナー(グローバルアジェンダとASEAN:国連が掲げるMDGs/SDGsに対し、ASEAN諸国に期待される役割及び日本の貢献等について)を実施し、目標達成に貢献するための必要な基礎知識や国際関係についての理解を深める。	英語で授業。 「アセアン横断型グローバル課題挑戦的教育プログラム」参加者。履修登録は事務で行う。 EZA0121修得者の履修は認めない。
EZA0121	グローバル社会基礎学	1	1.0	1 - 4	秋AB	応談		野村 名可男	産業界等からの講師によるグローバル人材に必要な教養に関するリレー講義及び特別セミナー(グローバルアジェンダとASEAN:国連が掲げるMDGs/SDGsに対し、ASEAN諸国に期待される役割及び日本の貢献等について)を実施し、目標達成に貢献するための必要な基礎知識や国際関係についての理解を深める。	英語で授業。 「アセアン横断型グローバル課題挑戦的教育プログラム」参加者。履修登録は事務で行う。 EZA0111修得者の履修は認めない。
EZA0212	トランスアセアン・グローバルアジェンダ・ディベート演習	2	1.0	1 - 4	春AB	水5,6	2C310	野村 名可男	TAGプログラムにおいて重点的な教育課題としてあげているi) 天然資源の保全と持続的利用、ii) 自然災害クライシスマネジメント、iii) 第1次産業の高次産業化(第6次産業化)、iv) ESD(Education for Sustainable Development)と教育者養成指導者、v) 伝統文化遺産の保護と持続的利用、について、グループによるディスカッション、課題発表さらにディベートを実施し、グローバルアジェンダ達成に貢献するための基礎知識とコミュニケーション能力を習得させる。	英語で授業。 「アセアン横断型グローバル課題挑戦的教育プログラム」参加者。履修登録は事務で行う。 EZA0222修得者の履修は認めない。
EZA0222	トランスアセアン・グローバルアジェンダ・ディベート演習	2	1.0	1 - 4	秋AB	水5,6	2C310	野村 名可男	TAGプログラムにおいて重点的な教育課題としてあげているi) 天然資源の保全と持続的利用、ii) 自然災害クライシスマネジメント、iii) 第1次産業の高次産業化(第6次産業化)、iv) ESD(Education for Sustainable Development)と教育者養成指導者、v) 伝統文化遺産の保護と持続的利用、について、グループによるディスカッション、課題発表さらにディベートを実施し、グローバルアジェンダ達成に貢献するための基礎知識とコミュニケーション能力を習得させる。	英語で授業。 「アセアン横断型グローバル課題挑戦的教育プログラム」参加者。履修登録は事務で行う。対面EZA0212修得者の履修は認めない。
EZA1010	グローバル課題インターンシップ	0	1.0	1 - 4	春ABC	応談		野村 名可男	地球規模課題に取り組んでいる筑波研究学園都市内の国立研究所や民間企業における就業体験や研究実習を通じ、課題解決のための研究手法、プロジェクト管理などについての基礎知識を学ぶ。地元中小企業等での現場研修も随時実施する。	英語で授業。 「アセアン横断型グローバル課題挑戦的教育プログラム」受入学生。履修登録は事務で行う。対面EZA1020修得者の履修は認めない。
EZA1020	グローバル課題インターンシップ	0	1.0	1 - 4	秋ABC	応談		野村 名可男	地球規模課題に取り組んでいる筑波研究学園都市内の国立研究所や民間企業における就業体験や研究実習を通じ、課題解決のための研究手法、プロジェクト管理などについての基礎知識を学ぶ。地元中小企業等での現場研修も随時実施する。	英語で授業。 「アセアン横断型グローバル課題挑戦的教育プログラム」参加者。履修登録は事務で行う。対面に限る。EZA1010修得者の履修は認めない。